

## 第2回 宗像市住生活基本計画策定委員会 議事録（要点筆記）

期日：令和6年1月10日（水）

時間：14時00分～16時30分

会場：メイトム宗像102会議室

策定委員会委員		
志賀 勉（会長）	泉 高陽（副会長）	長谷川 宗典
藤野 雅子	野田 聖子	高瀬 清美
安部 常美		
事務局		
西島 彰尚（都市整備部長）	橋本 敦生	安部 宗治
佐藤 由紀	下瀬 まなみ	
オブザーバー		
松山 稔（経営企画課）	川瀬 滉人（経営企画課）	

### 会議内容

#### 1. 開会（省略）

#### 2. 資料確認（省略）

#### 3. 議事

##### ①スケジュールについて

（事務局）スケジュールについて説明。

##### ②前回議事の確認

（事務局）前回議事録の確認及び関連した資料の修正について説明。

計画案58ページ住生活の課題のまとめ、③住まいにかかる課題の借家面積に関する記載については課題ではないため削除。②住宅に係る課題の空き家対策に関する記載について、市の独自調査で空き家率は減少しているため、「増加傾向」を削除。能登半島地震で家屋の倒壊等が起きていることから、家屋の耐震化・危険なブロック塀の撤去等について③住まいにかかる課題に追加。

##### —質問等—

・資料20ページ、市の独自調査で空き家率は増加傾向ではなかったことの注釈が必要だと考える。

・耐震化について補助があるのか。

（事務局）木造住宅耐震改修工事費補助金がある。

・住宅土地統計調査では空き家戸数が減少している。市の独自調査では空き家戸数も減少しているのか。

(事務局) 空き家戸数、空き家率ともに減少している。

・今後の人口減少や10年計画であることを考慮し、「増加が見込まれる」などの表現の検討を。

### ③アンケート結果について

(事務局) アンケート結果について説明。

—質問等—

・小見出しをつけて整理を。1点目と2点目民間借家に関するデータは削除。小見出し案は、3～6点目「住まいや住環境に関する評価」、7～10点目「住まいの改善（転居やリフォームについて）」、11～13点目「住まいや住環境で重視すること」。項目数が多いため工夫を。

### ④計画案について

(事務局) 計画案について説明。

—質問等—

・基本目標4が統合された「住んでみたいまち宗像推進計画」か。

(事務局) 「住んでみたいまち宗像推進計画」のまちの魅力発信及び定住・移住について、基本施策4に位置付け。

・基本施策4-2「子育て世代に選ばれる都市のイメージ」とある。子育て世代のみをアピールするのではなく、基本目標3の流れからもっと幅広くアピールすべき。

・福津市が子育て世代への施策に力を入れている。特徴あるものを出した方がいい。

(事務局) 転入超過の一方で、若年層の転出が多い点が課題。若年層の転出を少しでも抑制したいため、現在の目標、施策としている。

・若年層の転出が多いのは、福岡教育大学や日本赤十字九州国際看護大の学生の転出が要因か。

(事務局) 大学入学時の10代後半の転入数より、卒業時の20代前半の転出数が多いため、2大学の学生以外の転出もあると推察する。

・親世代との近距離別居の需要が一定数ある。追記の検討を。

(事務局) 検討します。

・65ページ、76ページの「耐震化」の基準、根拠について。

(事務局) 宗像市内の全住宅に対する耐震化の割合。昭和57以降に建築された建物については耐震化されている側に入れている。

- ・基本施策 1-1 の表記について、現に住んでいる人に配慮し、表記の変更の検討を。
- ・全体的に主な取り組みの例の数が多い。施策を絞ることも大切。
- ・全体的に「住まいづくり」というキーワードがないため、「住まいづくり」にも視点が向くような表現の検討を。
- ・計画の基本理念について。「世代を超えて」をポイントに入れたい。  
「世代を超えて誰もが暮らしやすい住環境の実現」ではどうか。  
⇒委員の賛成多数により決定。

#### ⑤マンション管理適正化推進計画について

(事務局) マンション管理適正化推進計画について説明。

—質問等—

- ・83 ページ目標の 2 つ目「令和 14 年度において「30 年以上の長期修繕計画に基づく修繕積立金額を設定している管理組合の割合」を 50%以上とする」について、対象は全管理組合か。(事務局) そのとおり。
- ・新しい共同住宅は、長期修繕計画を定めているため、令和 14 年度時点の目標値は 100%の方がよいと考える。
- ・マンション管理適正化推進計画は、住生活基本計画の中に位置付けるとされているが、住生活基本計画の付録の後に入っている。基本施策 2-2 の後に盛り込むなど、他市の計画も参考に再度検討を。  
(事務局) 意見を念頭に修正する。

#### 4. その他 (省略)

#### 5. 次回開催日について

(事務局) 次回の開催日はパブリックコメント後の 3 月下旬を予定。後日日程調整を行う。

#### 6. 閉会 (省略)